



# 学校だより



墨田区立第三吾孺小学校  
校長 川中子登志雄  
令和5年12月1日  
12月号

## Resilience レジリエンス

副校長 白石 哲也

先日行われた令和5年度展覧会には、たくさんの保護者の皆様においていただきありがとうございました。また、時間をかけて作成した作品から聞こえてくる「思い」を、実際に子供から「聞く」という新しい取組であった「ギャラリートーク」にご協力いただき、ありがとうございました。子供たちにとっても、保護者のみなさんにとっても、親子で鑑賞できた、すてきな時間になったと思います。

自分自身の心の状態でも大きく変化する「力」として、最近「レジリエンス」という言葉が注目されています。

### “困難を乗り越える心の力 = レジリエンス”

私自身も、最近知った言葉ですが、それまでは困難を乗り越えるためには、「ひたすらがまん。耐えること。根性だ!」と考えていました。ところが、この「レジリエンス」に注目し、会社経営に取り入れ、職場の環境を変えることに活用しているという会社がある記事に出会いました。読み進めていくと、レジリエンスの心理学的な意味が載っていました。「困難な状況におちいっても、それを乗り越え立ち直ろうとする心の回復力」や「変化に対応できる適応力」と定義し、逆境や困難、強いストレスに直面したときに大きな精神的ダメージを負ってしまい、心が圧力で曲がったとしても、竹のように折れずにしなやかに元の姿へ戻る力と考えられています。つまり、レジリエンスが高いと、つまづきから早く回復することができるといことになります。本校は教育目標「健康 しなやかで丈夫なこころとからだをもつ人」に掲げている通り、予測困難な事態に育つ子供たちには、そのような力をつけていきたいと考えています。

さて、子供たちのレジリエンスを高めるためにはどんなことに気を付ければよいでしょうか。



**共感性を育む:** 子供たちが他人の悩みを真剣に考え、イメージする方法を教えます。

**話を聞く:** 子供たちの話に真に耳を傾けることが大切です。

**本来の姿を尊重する:** 子供たちのさまざまな魅力を大切にしましょう。

**長所を強調する:** 子供たちの得意なことを見つけ、励まし、サポートします。

**失敗を学びにする:** 失敗は学習経験と考え、次回はもっとうまくできるようにします。

**責任感を育てる:** 自尊心と自己効力感を高めます。意義のある活動に参加することが大切です。

**小さな目標達成を繰り返す:** 小さな目標を設定し、達成することで、自己肯定感を高めます。

どれも一般的なことではありますが、子供たちにかかわる全ての大人が、同じような気持ちで接することができればいいと考えています。

今、第三吾孺小学校では、主体性の育成をテーマにかかげています。子供たちは、「自ら考え行動する人」に向けて努力をしています。うまくいって自信を強める時もありますが、うまくいかないこともあります。私は、子供たちに、思うようにいかないことや、やってみただけうまくいかないことがあったときに、「くじけずに、あきらめずに何度でもチャレンジできる。」そんな人になってほしいと思っています。できるようになるために どうしたらよいか「考え、行動できること。」できる姿をイメージして、そのために自分が何をするのかよりよい選択ができることを期待しています。そのためのレジリエンスとなります。子供たちを支える全ての大人の愛情で子供たちのレジリエンスを育てていきたいと思っています。

## 〈学年の様子〉

### 2年生「生活科見学」

11月16日(木)、都営バス2台を貸し切って、上野動物園に行ってきました。朝は道路が混雑していたため、予定よりも到着が遅くなりましたが、その後は、班長を中心に皆が時間を気にして行動することができていたので、予定通りに見学できました。午前中の班行動では、移動に遅れる子やクイズに困る子がいないようにみんなで声を掛け合おうとする姿が見られ、大きな成長を感じました。午後は、クラスごとに列になって見学しました。動物園内も混んでいたため、列の前の人にしっかりついていこうと頑張っていました。普段見られない動物や、国語の教科書に登場した動物を見ることができて、どの子も嬉しそうに友達と話していました。保護者の皆様、準備へのご協力ありがとうございました。



### 4年生「社会科見学」

4年生は11月9日(木)に、「水の科学館」と「中央防波堤埋め立て処分場」に社会科見学に行きました。水の科学館では、水の不思議と大切さを学びました。実験や体験型の活動が多く、子供たちは楽しく学習できたようです。



中央防波堤では、実際に粗大ゴミを処分しているところを見たり、ゴミが埋め立てられている山に登ったりしました。ここは東京都23区のごみの最終処分場であり、このままでは後50年で埋め立て場所がなくなってしまうそうです。子供たちは3Rの大切さを体感し、学習したことや考えたことを新聞にまとめています。掲示発表する予定ですので、来校された際はぜひご覧ください。

## 〈行事の様子〉

### 展覧会の様子

11月22日～25日、3年に一度の展覧会が行われました。どの学年もこの日のために、絵や工作の作品を、工夫を凝らして作りあげてきました。作品を配置して、いつもの体育館が美術館に変身した様子を見て、子供たちからも大きな歓声が上がりました。6年生はこの日のために、実行委員会を組織して、全校作品のスローガンを計画したり、開閉会式を企画して全校に配信したりしました。「自分たちの行事を自分たちでつくる」という姿勢に、本校の「主体性の育成」の片鱗がうかがえました。

また、今年度初の試みとして児童の「ギャラリートーク(作品紹介)」がありました。完成した作品を鑑賞するだけでなく、児童一人一人の作品に込められた思いを感じ取っていただけましたら幸いです。



## 12月9日(土曜日)に臨時保護者会全体会を開催します！

令和5年度が始まり、8ヶ月(2/3)が経過しました。12月9日の土曜学校公開日に、校長「語らいサロン」拡大版として、臨時保護者会全体会を開催し、今年度のこままでの取組についてご報告いたします。

「児童の主体性は、どうなったの？」

「授業が変わる、って話はどうなっているの？」

「通知表は、これからどうなっていくの？」

「今年の運動会は、どうしてあんな形になったの？」

「ギャラリートークは、何のためにやったの？」

「これから、三吾小はどんな学校になるの？」



など、今年度の取組を振り返りながら、学校改革の進捗状況についてお話いたします。授業をご覧になった後、ぜひご参加ください。

### 【12月9日(土曜日)の日程】

- 1 時間目 学校公開(各学級の授業をご参観ください。)
- 2 時間目 学校公開( // ) \* 授業公開は終了とします。
- 休み時間 体育館で、「三吾合唱団」のミニ・コンサートをを行います。
- 3 時間目 **臨時保護者会** (そのまま、体育館で行います。)

## 令和5年度 学校評価・保護者アンケートにご協力をお願いします

学校評価・保護者アンケート 配信日 12月9日(土曜日)  
回答期限 12月17日(日曜日)

今年も、これまでの学校経営を振り返り、その成果と課題を受け、来年度の教育課程を編成し、学校経営の計画をたてる時期になりました。

これまで、保護者の皆様には、行事等の後にも様々なアンケートにご協力いただきました。今回のアンケートは、今年度の教育活動全般にわたる状況がどうだったかを保護者の皆様に評価していただくためのものです。このアンケート結果は、来年度以降の第三吾孺小学校の教育の方向性を決定する大変重要なものです。年末の大変お忙しいところとは存じますが、これまでにもお願いしてまいりましたとおり、お子さんの教育の責任者である保護者の皆様には、「お子さんを『良い学校』に通わせるのではなく、お子さんの通っている学校を『良くする』」ために、何卒ご協力のほど、よろしくお願いいたします。